



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年10月30日

上場会社名 日本精化株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4362 URL <https://www.nipponseika.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 矢野 進
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 河嶋 篤 TEL 06-6231-4781
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 2019年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	14,274	3.2	1,654	9.5	1,810	7.6	1,176	10.0
2019年3月期第2四半期	13,837	3.0	1,510	7.2	1,683	13.1	1,069	6.0

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 797百万円 (△61.8%) 2019年3月期第2四半期 2,087百万円 (△22.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	49.53	—
2019年3月期第2四半期	45.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	46,700	38,137	80.2
2019年3月期	48,214	37,795	76.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 37,465百万円 2019年3月期 37,093百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	12.00	—	18.00	30.00
2020年3月期	—	15.50	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	15.50	31.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	6.8	3,400	6.3	3,650	4.2	2,400	4.2	101.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	25,372,447株	2019年3月期	25,372,447株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	1,625,236株	2019年3月期	1,625,147株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	23,747,272株	2019年3月期2Q	23,747,601株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資が人手不足を背景にした自動化や公共投資需要により増加するなど内需は堅調に推移しましたが、海外経済の減速による外需減少や円高の影響もあり、景気は弱含みに推移いたしました。また、米中貿易摩擦の長期化や、中東・欧州情勢などの地政学リスクの発現など、更なる海外経済の減速や円高進行への懸念もあり、先行きに不透明感が残る状況で推移いたしました。

このような事業環境のなかで、当社グループは経営基盤の更なる強化に取り組むとともに、収益拡大に貢献する製品開発とその拡販に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は工業用製品事業の売上高が増加したことにより142億7千4百万円（前年同四半期比3.2%増）と増収となりました。利益面は営業利益16億5千4百万円（同9.5%増）、経常利益18億1千万円（同7.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益11億7千6百万円（同10.0%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 工業用製品事業

当セグメントにおきましては、精密化学品分野において「医薬用リン脂質」や機能性樹脂などの販売が増加しましたが、海外向け「ラノリン」の販売が減少いたしました。この結果、売上高は103億9千6百万円（前年同四半期比2.3%増）、セグメント利益（営業利益）は13億1千2百万円（同10.9%増）となりました。

② 家庭用製品事業

当セグメントにおきましては、新規顧客の獲得や新製品の拡販により環境衛生分野の販売が増加いたしました。一方で、衣料用防虫剤からの撤退もあり、売上高は33億5千万円（前年同四半期比4.8%増）、セグメント利益（営業利益）は2億2千6百万円（同0.3%増）となりました。

③ その他

その他の事業の売上高は5億2千6百万円（前年同四半期比9.2%増）、セグメント利益（営業利益）は1億1千4百万円（同13.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度（以下「前期」という。）比15億1千4百万円減少し、467億円となりました。これは主として、現金及び預金の減少などにより流動資産が11億6千2百万円減少し、投資有価証券の減少などにより固定資産が3億5千1百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間の負債は、前期比18億5千6百万円減少し、85億6千2百万円となりました。これは主として、設備関係未払金の減少などにより流動負債が15億8千1百万円減少し、繰延税金負債の減少などにより固定負債が2億7千5百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間の純資産は、前期比3億4千2百万円増加し、381億3千7百万円となりました。これは主として、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上11億7千6百万円及び配当金の支払い4億2千7百万円などにより株主資本が7億4千8百万円増加した一方、その他有価証券評価差額金の減少などによりその他の包括利益累計額が3億7千6百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の連結業績は概ね計画どおりに推移しており、2019年4月25日公表の業績予想に修正はありません。

業績予想における主な為替レートは、下半期は1米ドル=105円、1ユーロ=120円を前提としております。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,551,875	11,647,415
受取手形及び売掛金	7,618,168	7,093,429
商品及び製品	2,631,557	2,371,621
仕掛品	1,677,885	1,922,813
原材料及び貯蔵品	2,324,112	2,596,220
その他	179,678	189,469
貸倒引当金	△157	△156
流動資産合計	26,983,120	25,820,812
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,328,480	3,360,970
機械装置及び運搬具（純額）	1,819,015	1,918,197
土地	3,872,535	3,872,535
建設仮勘定	416,281	181,394
その他（純額）	429,582	496,793
有形固定資産合計	9,865,896	9,829,891
無形固定資産		
投資その他の資産	307,033	280,666
投資有価証券	10,841,717	10,536,498
その他	216,866	232,504
投資その他の資産合計	11,058,583	10,769,002
固定資産合計	21,231,513	20,879,561
資産合計	48,214,633	46,700,374

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,127,526	3,559,660
未払金	683,667	733,704
未払法人税等	686,175	419,176
賞与引当金	625,639	622,382
役員賞与引当金	75,657	40,952
設備関係未払金	971,495	311,817
その他	527,779	429,052
流動負債合計	7,697,942	6,116,747
固定負債		
繰延税金負債	2,224,059	1,976,366
環境対策引当金	96,871	92,475
退職給付に係る負債	243,388	222,930
長期未払金	24,984	24,984
長期預り保証金	92,281	91,424
資産除去債務	26,230	26,230
その他	13,305	11,244
固定負債合計	2,721,120	2,445,655
負債合計	10,419,062	8,562,403
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,933,221	5,933,221
資本剰余金	6,803,377	6,803,377
利益剰余金	19,598,194	20,346,994
自己株式	△1,024,461	△1,024,562
株主資本合計	31,310,333	32,059,032
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,464,784	5,252,466
繰延ヘッジ損益	△186	△757
為替換算調整勘定	359,052	193,607
退職給付に係る調整累計額	△39,983	△38,476
その他の包括利益累計額合計	5,783,666	5,406,839
非支配株主持分	701,571	672,099
純資産合計	37,795,570	38,137,971
負債純資産合計	48,214,633	46,700,374

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	13,837,309	14,274,498
売上原価	10,058,370	10,209,178
売上総利益	3,778,939	4,065,320
販売費及び一般管理費	2,268,098	2,411,319
営業利益	1,510,840	1,654,001
営業外収益		
受取利息	3,516	3,324
受取配当金	111,351	121,622
為替差益	46,697	8,075
雑収入	19,874	24,990
営業外収益合計	181,439	158,012
営業外費用		
支払利息	2,434	1,116
雑損失	6,797	697
営業外費用合計	9,231	1,814
経常利益	1,683,049	1,810,199
特別利益		
固定資産売却益	316	9
特別利益合計	316	9
特別損失		
固定資産除却損	3,429	84,124
減損損失	89,329	—
特別損失合計	92,758	84,124
税金等調整前四半期純利益	1,590,607	1,726,085
法人税、住民税及び事業税	484,849	679,749
法人税等調整額	6,007	△175,223
法人税等合計	490,857	504,526
四半期純利益	1,099,749	1,221,558
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,069,560	1,176,251
非支配株主に帰属する四半期純利益	30,188	45,307
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,005,035	△212,317
繰延ヘッジ損益	9,428	△637
為替換算調整勘定	△27,965	△212,616
退職給付に係る調整額	1,213	1,507
その他の包括利益合計	987,712	△424,063
四半期包括利益	2,087,462	797,494
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,061,977	799,424
非支配株主に係る四半期包括利益	25,484	△1,929

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,590,607	1,726,085
減価償却費	527,674	578,488
減損損失	89,329	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△6	△0
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△29,055	△20,458
受取利息及び受取配当金	△114,867	△124,947
支払利息	2,434	1,116
為替差損益 (△は益)	△4,264	3,967
有形固定資産除売却損益 (△は益)	3,112	84,114
売上債権の増減額 (△は増加)	569,382	500,692
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△199,289	△294,980
預り保証金の増減額 (△は減少)	△2,767	△856
仕入債務の増減額 (△は減少)	66,669	△581,307
その他	△46,517	△94,444
小計	2,452,442	1,777,468
利息及び配当金の受取額	114,870	124,949
利息の支払額	△2,434	△1,116
法人税等の支払額	△591,806	△936,957
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,973,072	964,344
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	7,610
有形固定資産の取得による支出	△384,474	△1,285,119
有形固定資産の売却による収入	892	10
無形固定資産の取得による支出	△8,010	△1,758
投資有価証券の取得による支出	△762	△874
投資活動によるキャッシュ・フロー	△392,354	△1,280,131
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△1,338	△2,061
配当金の支払額	△391,835	△427,451
非支配株主への配当金の支払額	△26,007	△27,541
自己株式の取得による支出	△225	△100
財務活動によるキャッシュ・フロー	△419,407	△457,155
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,035	△42,868
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,162,346	△815,811
現金及び現金同等物の期首残高	9,329,866	11,411,985
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,492,212	10,596,173

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	工業用製品 事業	家庭用製品 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	10,158,722	3,196,055	13,354,777	482,532	13,837,309	—	13,837,309
セグメント間の内部 売上高又は振替高	83,469	29,053	112,523	16,366	128,889	△128,889	—
計	10,242,192	3,225,108	13,467,300	498,899	13,966,199	△128,889	13,837,309
セグメント利益	1,183,379	226,040	1,409,420	101,420	1,510,840	—	1,510,840

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及び薬理・安全性試験の受託を行う事業を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

工業用製品事業セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては、89,329千円であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	工業用製品 事業	家庭用製品 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	10,396,949	3,350,615	13,747,565	526,933	14,274,498	—	14,274,498
セグメント間の内部 売上高又は振替高	85,189	19,472	104,661	15,131	119,793	△119,793	—
計	10,482,138	3,370,087	13,852,226	542,065	14,394,291	△119,793	14,274,498
セグメント利益	1,312,424	226,728	1,539,152	114,848	1,654,001	—	1,654,001

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及び薬理・安全性試験の受託を行う事業を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。